

TB-5700_猫 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
 点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
 本キットは以下の車種に対応します。
 ・東武5700系のうち前面非貫通構造の車種(いわゆる「猫ひげ」)
 本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(テラツキ対策を施しています。)

！ 注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
 このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ヘッドライトユニット : 1個/セット
- ・テールライトユニット : 1個/セット
- ・ヘッドライトボックス用プラ板(黒) : 1枚/セット

【その他】

- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱






※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
 ※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

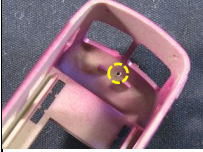

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(ブッシュピンなどで可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

●取り付け手順

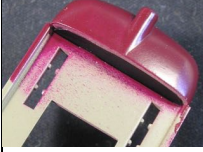

1. 分解する

1-1 床板を外す	1-2 屋根を外す	1-3 側窓を外す	1-4 前面透明パーツを外す	1-5 ヘッドライトレンズを外す
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	天井両サイドのツメを楊枝などで押し、屋根を外します。	側窓を外します。前面透明パーツとの噛み合わせをコジって外します。	前面透明パーツは、尾灯の腕の部分で精密ドライバーなどでコジって外します。	ライトレンズはゴム系接着剤のようなもので固定されています。飛ばさないよう注意しながら、先のとがったものでコジって外します。

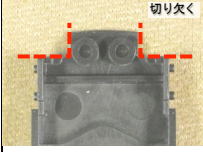
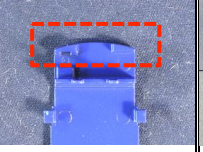
2. 車体を加工する

2-1 ヘッドライト部を加工する	2-2 ヘッドライトボックスを作る
	
ヘッドライトの裏側中央、リブ状の突起から0.5mmほど前方に、0.5mmの穴を開けます。レンズの穴を外側から監視して、レンズの穴につながるまで穴を開けます。	外側から、0.5mmのピンバイスを使って、ヘッドライトレンズの穴を貫通させます。
	カッターを使って、2つの穴をつなぎます。
	穴を削り広げ、光が奥まで入るようにします。
	プラ板を、天井とボディのおでこの間に、プラモデル用接着剤で接着します。

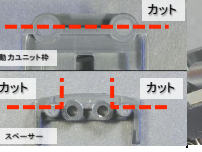

(2-2つづき)

		2-3 前面透明パーツの加工	2-4 側窓を加工する
プラ板の接着を上から見た写真です。プラ板は、屋根板の部分にはみ出さないように、少し斜めに取り付けます。	プラ板とボディの接合部を止めるために、楊枝などを使って、木工ボンドを塗り、よく乾燥させます。	ライトボックス内、レンズの穴の中を、銀の塗料で遮光します。光にかげで、遮光できていることを確認します。念のため、テールライト周辺、テールライトの穴の中も遮光します。	前面窓の直上・直下で切り取り、3分割します。尾灯部分は使用しないので保管します。
		側窓前端を、乗務員扉の窓の下前の角に接する45度の線で切り取り。また、乗務員扉の窓の上を四角く切り取ります。	


3a. 床板を加工する (トレーラー車の場合)


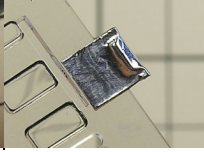
	
床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカブラーの取り付け穴まで、線路方向はTNカブラーの台座の手前まで切り欠きます。	シート前端、前項で切り欠いた部分にはみ出す部分(約3mm)をカットします。

3b. 動力ユニットを加工する (動力ユニットを組み込む場合)

	
運転台側を加工します。動力ユニットの枠は、リブより前側(スベサー取り付け穴の中心)を切り取り。スベサーは、写真のように両角に切れ込みを入れ、固定用のピンを切り取り。スベサーは、ゴム系接着剤で固定します。	

4. ライトユニットを取り付ける

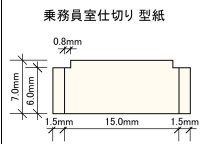


4-1 ライトレンズをはめる

ヘッドライトレンズを、外側からはめます。その後、内側から木工ボンドで固定します。

4-2 ヘッドライトユニットをとり付け、遮光する		4-3 前面窓ガラスをはめる		
				
ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。		前面窓ガラスをはめ、両面テープで固定します。		
3mm × 10mmのポリエステルテープを、基板と妻面の間に貼ります。		3mm × 6mmのポリエステルテープを2枚用意します。前項の左右、ライトユニットのツバと妻面、乗務員室扉上の間に貼ります。		
3mm × 6mmのポリエステルテープを2枚用意します。前項の左右、ライトユニットのツバと妻面、乗務員室扉上の間に貼ります。		3mm × 6mmのポリエステルテープを2枚用意します。ライトユニットのツバと乗務員室扉上の間に貼ります。		
5. 配線する				
4-4 テールライト基板の取付		5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る		5-2 側窓下にアルミテープを貼る
				
テールライトユニットをはめ、両面テープで固定します。		5mm × 7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。		3mm × 98mmのアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。
5-3 側窓をはめる		5-4 ヘッドライトへ配線する		5-5 テールライトへ配線する
				
側窓をはめ、両面テープで固定します。		1.5mm × 約35mmのアルミテープを使って、ヘッドライトの給電パッドから側窓下まで配線します。余ったテープは切り捨てます。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 5mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
1.5mm × 16mmのアルミテープで、側窓下部からテールライトの給電パッドまで配線します。		給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm × 6mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm × 6mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

5-6 側窓下の重ね貼り

側窓下の通電の確実を期して、3mm × 12mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>		
	乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。

